



MacBook Pro 13" Retina Display Late 2012

AirPortボードの交換

MacBook Pro 13" Retina Display Late 2012のAirPortボードを交換します。

作成者: Walter Galan



はじめに

AirPortボードを交換するにはこのガイドをご利用ください。



ツール:

- MacBook ProとAir 5用のポイントペンタローブネジ用ドライバー (1)
- iFixit開口ツール (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)
- T6トルクススクレードライバー (1)
- ピンセット (1)



部品:

- MacBook Pro 13" and 15" Retina (Late 2012-Early 2013) Airport/Bluetooth Board (1)

手順 1 — 下部ケース



- 底ケースと上部ケースを留めている次のネジを10本外します。
 - 2.3 mm P5ペンタロープネジ—2本
 - 3.0 mm P5 ペンタロープネジ—8本
- この作業中、外した[各ネジの管理を安全に行ってください](#)。再組み立ての際は、デバイスのダメージを防ぐため、正しい位置に装着してください。

手順 2



- 上部ケースと底ケースの間に指を差し込みます。
- 丁寧に底ケースを上部ケースから外していきます。
- 完全に底ケースを取り出します。

手順 3



① 再組み立ての際、下部ケースの中央を軽く押して、2つのプラスチッククリップを再度取り付けます。

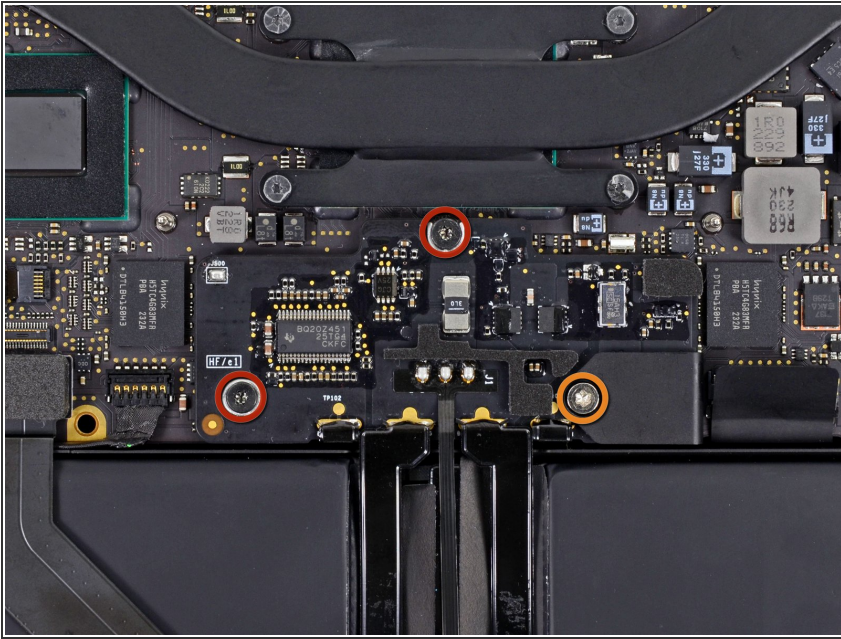
☑ 下部ケースは中央で上部ケースと2つのプラスチック製クリップで接続されています。

手順 4 — バッテリーコネクター



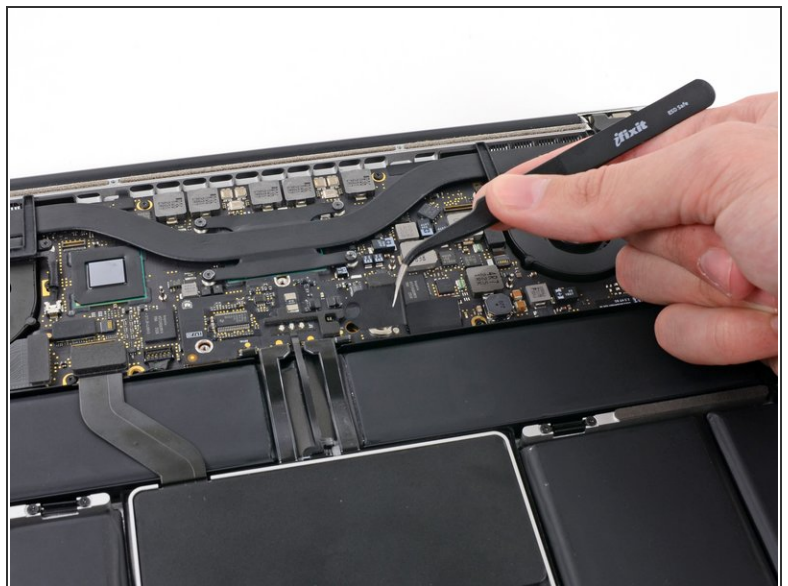
- バッテリーボードに装着されているプラスチックカバーを外します。

手順 5



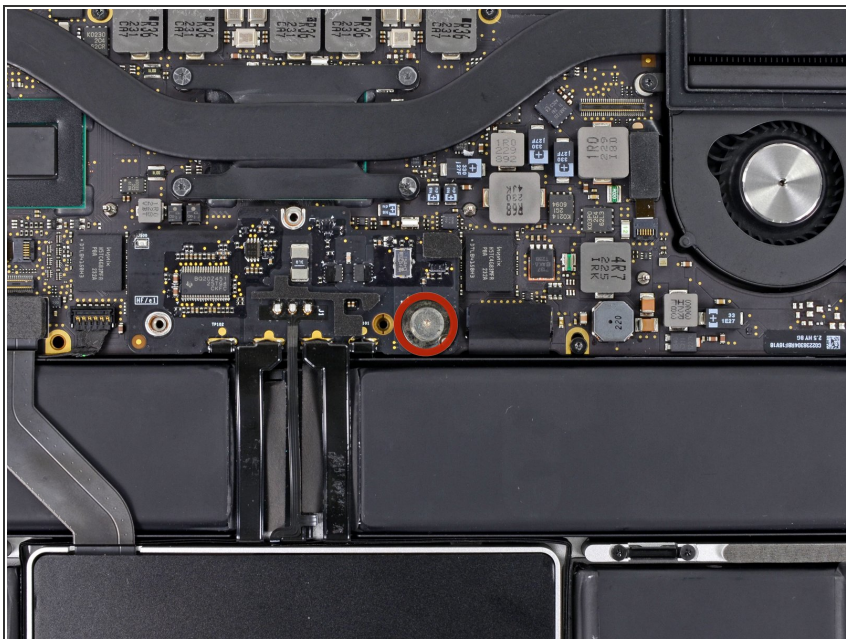
- ロジックボードにバッテリーボードを取り付けている次のネジを外します。
- 2.8 mm T6トルクスネジ—2本
- 7.0 mm T6トルクス肩付きネジ—1本

手順 6



- ピンセットを使って、バッテリーコネクターボードの右側底付近にある小さいプラスチックカバーを取り出します。

手順 7



- バッテリーコネクタをロジックボードアセンブリに留めている広幅の6.4 mm T6トルクスネジを外します。

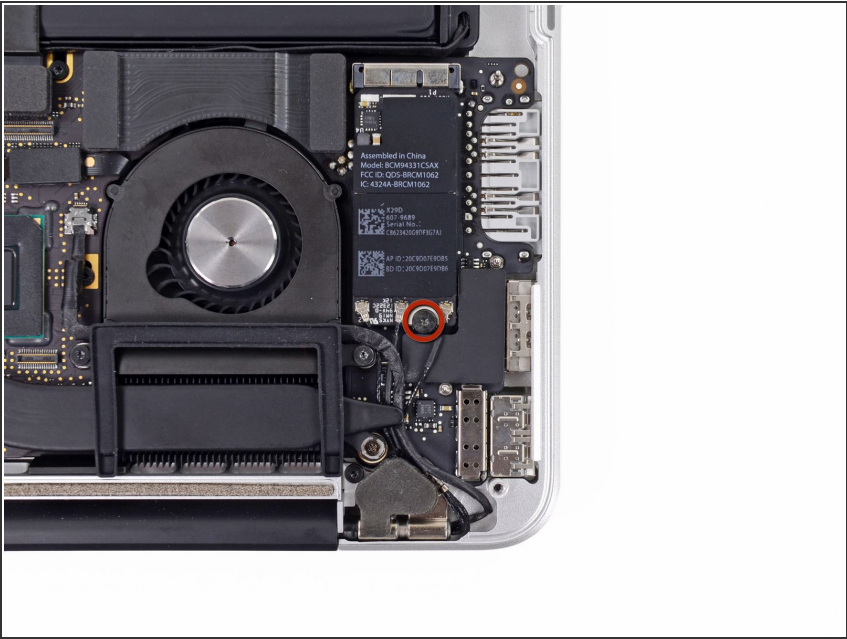
手順 8



- 丁寧にロジックボードからバッテリーコネクターボードを引き上げます。
- 若干バッテリーケーブルを曲げてください。ボードがロジックボード上で引き上げられた状態にして、作業の邪魔にならないようにします。

⚠ ボードを完全に折り曲げたり、ケーブルにしわを入れないでください。バッテリーにダメージを与えてしまいます。

手順 9 — AirPortボードの交換



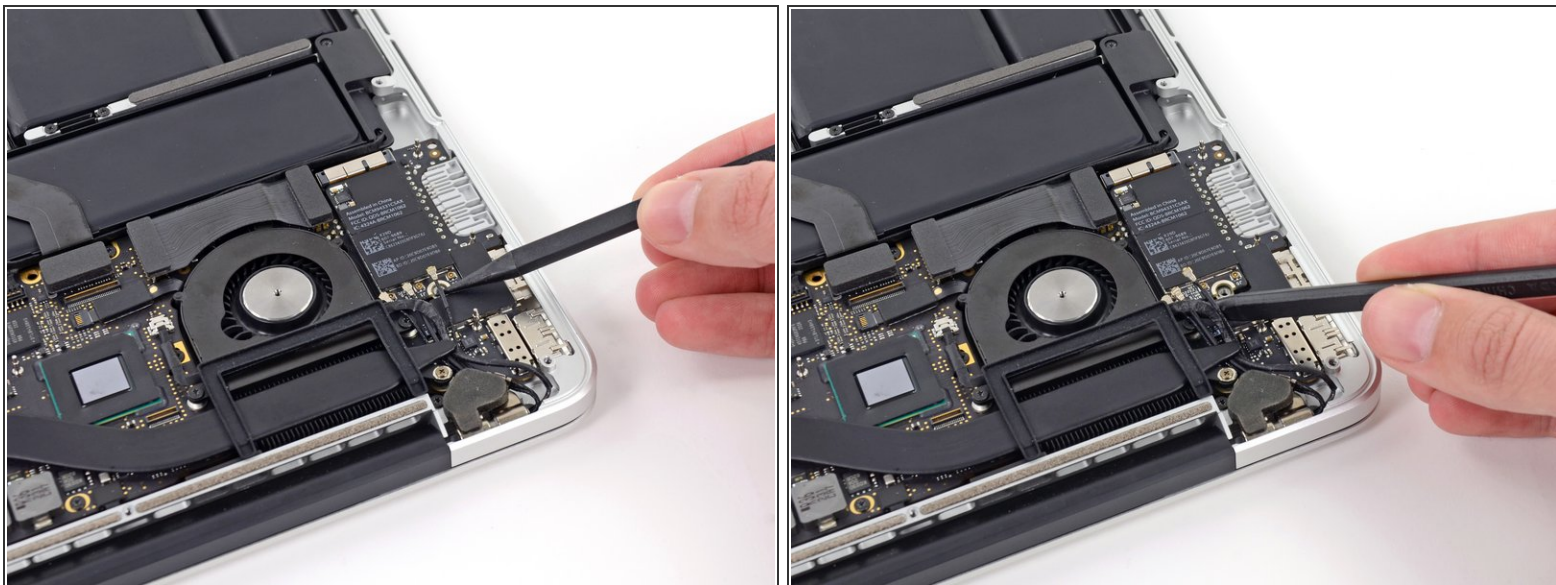
- 出入力ボードに留められたAirPortボードから2.7 mm T5トルクスネジを1本外します。

手順 10



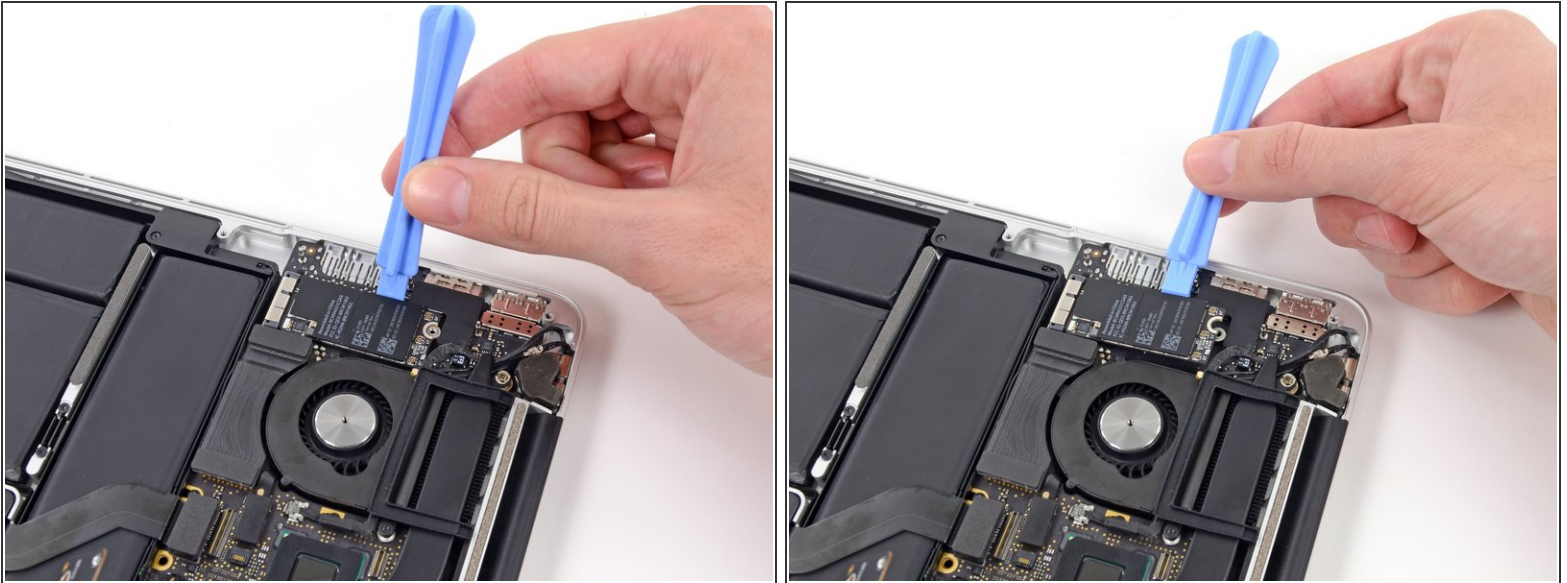
- スパッジャーの先端を使って、AirPortボードから3本のアンテナケーブルコネクタの接続を外します。
- ☑ これらの3本のケーブルはそれぞれ違う長さで黒色のスリーブでコーティングされています。再組み立ての際は次の点にご注意ください。
- 長いスリーブのケーブルを中央ソケットに接続します。
 - 短いスリーブのソケットをネジの隣に接続します。
 - 最後のケーブルはスリーブがついていません。そしてファンの隣にある最後に残っているソケットに接続してください。

手順 11



- アンテナケーブルをAirPort ボードから離して脇に移動します。

手順 12



- プラスチックの開封ツールをAirPort ボード（出力ボードに一番近い側）と出力ボードの間に差し込みます。
- ゆっくりとAirPort ボードを上向きに押し上げますが、完全に外さないでください。

⚠ AirPortボードが指で掴める程度まで押し上げます。出力ボードよりも高く引き上げてしまうと、ボードやソケットにダメージを与えてしまうことがあります。

手順 13



- AirPort ボードを出入力ボード上のソケットからまっすぐ引っ張ります。

手順 14 — AirPort ボード



- AirPortボードが残ります。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

